



小児医療センター (小児救命救急センター)

Pediatric Medical Center

小児科	51
小児外科	53
小児脳神経外科	55
小児心臓血管外科	56



センター長
森 雅人

周産期母子医療センター

Perinatal Medical Center

産婦人科	58
新生児科	60



センター長
藤村 尚代

小児科

Pediatrics



部長
鈴木 一広

診療科挨拶

医師・看護師・コメディカルによるチーム医療を大事にしながら、「無限の未来あるこどもたち」に関わる小児医療センターです。PICUを有し、広い地域の最重症小児患者さんに対応しております。2025年度からは小児救命救急センターに指定されました。

各種専門医をそろえており、難病の治療にもあたっております。引き続き地域に貢献して参りますので、宜しくお願いいたします。

主な対象疾患、診療内容

●主な対象疾患

小児科領域全般(感染症、腎疾患、循環器疾患、神経疾患、内分泌疾患、呼吸器疾患、アレルギー疾患、消化器疾患)

●診療内容

小児科一般診療、24時間体制の救急医療、PICUにおける高度医療、各専門領域医師による専門医療、関係各科と連携した診療

●各種検査

超音波検査(腹部、心臓など)、画像検査(MRI、CT、RI、逆行性排尿時膀胱尿道造影、骨密度測定)、脳波、心臓カテーテル検査、気管支ファイバースコープ、腎生検、食物負荷試験、内分泌負荷試験、持続血糖モニタリング、スリープスタディ

特 色

- 当科は地域の一次医療から救急、高度・専門医療を担う施設です。24時間体制で松戸市および東葛北部地区の救急医療を行っています。重症疾患に関してはさらに広域に県内外からの患者さんを受け入れており、2014年4月からは小児専門の集中治療施設(PICU)を稼働し、呼吸・循環管理が必要なより重症な患児に対応できるようになりました。
- 専門領域の診療では各領域(腎臓・膠原病、循環器、神経、内分泌、アレルギー、集中治療)の専門の医師がおり、外来診療、入院診療においてそれぞれの病態にあわせた迅速な対応が可能となっています。また、小児専門の外科系医師(小児心臓血管外科、小児外科、小児脳神経外科、小児麻酔科)、および小児への対応が可能な外科系医師(耳鼻科、形成外科、整形外科、歯科口腔外科)臨床心理士も常在しており、綿密な連携のもと診療を行っています。

◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約またはWEB予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいたしますようお願いいたします。

【FAX予約】専用FAX **047-712-2573** 受付時間 **8:30 ~ 17:00**

【WEB予約※】<https://reservation.form.medigle.jp/matsudo/login> 24時間受付

※ご利用にあたっては事前登録が必要となります。

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

【電話予約】専用電話 **047-712-0685** 受付時間 **8:30 ~ 17:00**



ご紹介いただく時の留意事項

●救急患者さんの紹介においては24時間対応しております。お電話をいただけましたら担当医師が対応いたします。医療機関専用ダイヤル**047-712-2585**までご連絡ください。

●外来のご紹介につきましては、原則、予約制をとっています。

①緊急ではない受診については、地域連携室にて「FAX予約」の手続きをしていただくか、患者さんに診療情報提供書をお渡しいただき、お電話にて予約を取っていただくようお願いいたします。また、一般外来のオンライン予約も開始しましたので(順次拡大予定)、併せてご利用ください。専門外来を予約できない場合も一般外来をご予約ください。一般外来担当医の診察の後に症状に応じて専門外来を予約させていただきます。

②緊急の患者さんの受診については医療機関専用ダイヤルにお電話いただき、当日の当番医師が受診の相談をさせていただきます。

専門領域のご紹介は、なるべく「FAX予約」をご利用ください。

●当科では、地域の医療機関では治療が難しい患者さんで恒常的に混雑している状況にあり、大変ご不便をおかけしております。

お断りしている疾患等

- 血液腫瘍
- 精神疾患の定期フォローは行っておりません。
- 外傷は外科系診療科へご紹介おねがいたします。

<小児科>		2024年度実績
手術	件数	
川崎病	155	
先天性心疾患	38	
循環器系疾患	29	
腸重積	19	
ネフローゼ・腎炎・腎不全	82	
尿路感染症	79	
脳炎／脳症	38	
けいれん性疾患	393	
内分泌・代謝疾患	280	
アナフィラキシー	61	
喉頭軟化症・気管軟化症	61	

●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
森 雅人	小児医療センター長 他	自治医科大学	神経疾患	発達のおくれ・けいれん性疾患
岡田 広	小児集中治療科部長 兼 小児科部長 兼 PICU室長 他	千葉大学	集中治療	小児救急・感染症・グリーフケア・ 災害医療
鈴木 一広	小児科部長 兼 地域連携室長 他	千葉大学	循環器疾患	先天性心疾患・後天性心疾患・ 川崎病・不整脈
成瀬 裕紀	副部長	富山大学	内分泌疾患	甲状腺疾患・副腎疾患・低身長 糖尿病・性腺機能障害
篠塚 俊介	副部長	札幌医科大学	腎疾患	腎炎・ネフローゼ・尿路感染症
池原 甫	医 長	千葉大学	神経疾患	発達のおくれ・けいれん性疾患
堀本 佳彦	医 長	筑波大学	循環器疾患	先天性心疾患・後天性心疾患・不整脈
松戸 孝博	医 長	金沢医科大学	集中治療	小児救急
南 裕佳	医 長	獨協医科大学	腎疾患	腎炎・ネフローゼ・尿路感染症
大林 浩明	医 長	日本医科大学	アレルギー疾患	食物アレルギー・アトピー性皮膚炎・ 気管支喘息
山下 由理子	医 長	広島大学	集中治療	小児救急・グリーフケア
吉田 浩太	医 長	山梨大学	集中治療	小児救急
有松 優行	医 長	浜松医科大学	小児科一般	小児科一般・救急
井上 史也	医 長	千葉大学	循環器疾患	先天性心疾患・後天性心疾患・不整脈
岸田 冬萌	医 員	東京慈恵会 医科大学	小児科一般	小児科一般
時友 陽菜	医 員	千葉大学	小児科一般	小児科一般
小澤 一平	医 員	岩手医科大学	小児科一般	小児科一般
西岡 凜太郎	医 員	群馬大学	小児科一般	小児科一般
花澤 幸利	医 員	熊本大学	小児科一般	小児科一般
市川 天祐	専攻医	千葉大学	小児科一般	小児科一般
上瀧 絵美	専攻医	東京女子医科大学	小児科一般	小児科一般
齊藤 司	専攻医	旭川医科大学	小児科一般	小児科一般
櫻井 一貴	専攻医	信州大学	小児科一般	小児科一般
佐藤 咲月	専攻医	旭川医科大学	小児科一般	小児科一般
唐鎌 礼於	専攻医	千葉大学	小児科一般	
近藤 健太郎	専攻医	北海道大学	小児科一般	
安田 駿	専攻医	鳥取大学	小児科一般	
折田 和歌子	専攻医	群馬大学	小児科一般	
坂巻 優香	専攻医	東京医科大学	小児科一般	

小児外科

Pediatric Surgery



部長
武之内 史子

診療科挨拶

当科は東葛北部地域で最大規模の小児外科施設です。小児医療センターの中に小児科、新生児科の他、小児専門の外科系診療科がそろっているため、他施設の小児外科に比べても多種多様の患者さんを御紹介いただいております。

当科では年齢や病状、学校生活、家庭環境などを考慮し、それぞれのお子さんに合った診療方針を立てていくことを心がけています。自宅に近いかかりつけ医療機関の先生方との連携を重視し、慢性疾患など長期治療が必要な患者さんは症状が落ち着きましたら患者さんの利便性のためにもかかりつけの先生方にその後のフォローアップをお願いしております。

今後とも病診連携・病病連携にご協力いただけますよう宜しくお願いします。

主な対象疾患、診療内容

鼠径ヘルニア、陰嚢・精索水腫、臍ヘルニア
停留精巣、移動精巣、包茎、膀胱尿管逆流症
水腎症、尿管遺残、尿道狭窄
陰唇癒合、処女膜閉鎖、卵巣嚢腫
胆道閉鎖症、先天性胆道拡張症、胆石
頸部嚢孔性疾患（正中頸嚢胞、側頸嚢、梨状窩嚢など）
リンパ管腫
胃食道逆流症、肥厚性幽門狭窄症、舌小帯短縮症
鎖肛、ヒルシュスプルング病、慢性便秘
肛門周囲膿瘍、皮膚・皮下腫瘤、副耳
肺嚢胞、膿胸
縦隔腫瘍、漏斗胸
胃瘻造設、気管切開
救急疾患
（急性腹症（虫垂炎、腸閉塞、腸重積、腸軸捻転、腸穿孔）、
急性陰嚢症（陰嚢痛：精巣捻転、精巣炎、精巣上体炎）、
消化管異物、気道異物、胸腹部外傷、熱傷、気胸）
新生児外科疾患、胎児画像検査異常症例
（食道閉鎖、横隔膜ヘルニア、十二指腸閉鎖、小腸閉鎖、
腸回転異常症、臍帯ヘルニア、腹壁破裂、腹腔内・胸腔内嚢胞性病変など）

特色

- 小児外科の対象は一般に、新生児から15歳までの小児の外科的疾患です。専門領域は、一般外科、呼吸器、消化器、泌尿器、女性生殖器と多岐にわたります。小児の便秘や嘔吐、炎症性腸疾患など消化器内科的な疾患につきましても小児科との連携により随時対応しております。最近では重症心身障がい児（者）に対する胃瘻造設・噴門形成術や新生児期・小児期の外科疾患術後の患者さんでは、初診時に小児年齢を越えている患者さんにも対応しております。
- 各種の特殊な症例につきましても、院内各専門診療科や千葉大学小児外科や千葉県こども病院小児外科など院外特殊外来などとの連携により対応させていただきますので、専門がご不明で紹介先にお困りの症例がありましたらご相談ください。
また、腹腔鏡・胸腔鏡・膀胱鏡・消化管内視鏡などによる、低侵襲治療のほか、乳児の肛門周囲膿瘍・痔瘻に対する漢方製剤の内服や包茎に対するステロイド軟膏治療など、侵襲のある処置や手術を回避する方法も取り入れております。
- 虫垂炎、腸重積症、腸閉塞などの急性腹症、精巣捻転・精巣痛（急性陰嚢症）、消化管あるいは気道異物、胸腹部の外傷、新生児外科症例などの救急疾患に関しましては小児科・新生児科と連携し24時間体制で対応させていただいております。

ご紹介いただくときの留意事項

- 初診外来は火・木曜日の午前中です（完全紹介予約制）。予め次頁記載の方法にてご予約いただくと患者さんの待ち時間が短くなりますので、ご利用ください。また、診療情報提供書をお持ちの患者さんが直接地域連携室で予約を取ることも可能ですので、貴院受診時に予約の予定が立てられない場合などには、ご案内いただきますようよろしくお願い申し上げます。
- 診療情報提供書をお持ちでない患者さんには非紹介患者初診料7,700円（税込）がかかってしまい、小児医療受給券の範囲以上に患者さんに負担をかけてしまうこととなります。ごく簡単な記載で結構ですので診療情報提供書を作成、交付していただければ幸いです。
また、必要に応じて時間外でもできるだけ対応させていただきますので随時ご相談ください。
月・水・金曜日は手術日のため、お待たせする場合がございますがご了承ください。

お断りしている疾患等

尿道下裂の手術は当科では行っておりません。
その他、対応できる症例とできない症例を一概に区別することは難しい場合もありますので拝見させていただいた上で適切な診療科、施設にご紹介する場合もあります。

紹介していただきたい疾患又は症状

上記疾患かどうか判断がつかない場合などを含め、お困りの際にはご相談いただければ幸いです。
胎児画像検査で確認されていた異常や嘔吐、腹部膨満の際はご相談ください。

<小児外科> 2024年度実績	
手 術	件 数
鼠径ヘルニア・陰嚢水腫	123
停留精巣・移動性精巣・精巣捻転・精巣萎縮	43
虫垂炎	17
臍ヘルニア	18
膀胱尿管逆流症	11
尿道狭窄・後部尿道弁	2
水腎症	2
肥厚性幽門狭窄症	3
鎖 肛	3
胃食道逆流症	8
ヒルシュブルング病	2
その他	86
(全体のうちの新生児の手術数)	(18)
合計	318

◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約またはWEB予約」をご利用ください。
患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30 ~ 17:00

【WEB予約※】<https://reservation.form.medigle.jp/matsudo/login> 24時間受付
※ご利用にあたっては事前登録が必要となります。

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30 ~ 17:00



WEB予約

※なお、緊急な場合は、事前に診療科外来に電話連絡をお願いいたします。
医療機関専用ダイヤル 047-712-2585までご連絡ください。

●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
武之内 史子	部 長	千葉大学	小児外科・ 新生児外科全般	鼠径ヘルニア、陰嚢・精索水腫、臍ヘルニア停留精巣、肥厚性幽門狭窄症、胆道閉鎖症先天性胆道拡張症、ヒルシュブルング病 副耳、舌小帯短縮症、頸部嚢胞、瘻孔 リンパ管腫、肺嚢胞、包茎、膀胱尿管逆流症、水腎症、卵巣腫瘍、胃食道逆流症、肛門周囲膿瘍
小原 由紀子	副部長	千葉大学	小児外科全般	救急疾患 虫垂炎、腸閉塞、イレウス、急性陰嚢症（陰嚢痛：精巣捻転、精巣炎、精巣上体炎、気胸）
齋藤 奏	医 長	千葉大学	小児外科全般	新生児 食道閉鎖症、横隔膜ヘルニア、鎖肛、腸閉鎖 胎児エコーで見られた異常や嘔吐、腹部膨満の際は御相談ください。

小児脳神経外科

Pediatric Neurosurgery



部長
宮川 正

診療科挨拶

小児脳神経外科では、胎児を含む15歳以下の子ども達に発生する、脳、脊椎・脊髄、末梢神経疾患の診断と外科治療を担当しています。また、過去に脳神経外科治療を受けた子ども達や移行期医療に達した成人のフォローアップも行っています。

小児脳神経外科は、「その子らしく、その子のために」というバリューのもと、その子にあったオーダーメイドの医療を目指しながら、脳腫瘍、頭蓋顔面や脊髄の先天異常などの疾患を重点的に診療しています。

主な対象疾患、診療内容

●腫瘍性疾患

脳腫瘍、脊髄腫瘍、頭蓋骨腫瘍、脊髄腫瘍など

●奇形性疾患

骨の先天奇形（頭蓋縫合早期癒合症、軟骨無形成症・骨形成不全症、環軸椎亜脱臼など）

神経系の先天奇形（脊髄髄膜瘤、二分脊椎、脊髄脂肪腫、脊髄係留症候群、キアリ奇形、脊髄空洞症など）

●頭部・脊椎脊髄外傷

事故、虐待などによる中等症～重症の頭部・脊椎外傷、続発する外傷関連疾患など

●機能的脳神経外科疾患

痙性麻痺、痙縮、難治性てんかんなど

●脳脊髄液関連疾患

水頭症、ダンディーウォーカー症候群、くも膜のう胞など

●脳血管障害

脳出血、脳梗塞、もやもや病、脳動静脈奇形、脳動脈瘤など

●末梢神経障害

腕神経叢障害、引き抜き損傷、下肢末梢神経障害など

◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約またはWEB予約」をご利用ください。
患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

【FAX予約】専用FAX **047-712-2573** 受付時間 **8:30～17:00**

【WEB予約※】<https://reservation.form.medigle.jp/matsudo/login> 24時間受付

※ご利用にあたっては事前登録が必要となります。

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

【電話予約】専用電話 **047-712-0685** 受付時間 **8:30～17:00**



●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
宮川 正	地域医療連携局長 兼 部長	浜松医科大学	小児脳神経外科学	脳腫瘍 頭蓋縫合早期癒合症 頭蓋頸椎移行部病変

特 色

こどもは、大人のミニチュアではありません。

こども達の脳や脊髄といった神経系は、発育や発達段階によって大きく変化することから、それを診療するためには高度かつ専門的な知識、技術、経験が必要となります。私たちは、小児脳神経外科の専門家として各科との組織横断的な連携のもと、より高度で包括的な医療の提供を目指しています。

手術では、ニューロナビゲーションシステムを導入し、蛍光手術顕微鏡やエコーとリンクさせながら可及的多量の病変摘出を目指しています。脳腫瘍、てんかん、脊髄手術などでは、術中電気生理学的モニタリングやマッピングを使用し、後遺障害を回避する工夫を行っています。また、水頭症や深部の腫瘍には神経内視鏡を使用して、より低侵襲な手術を目指しています。

ご紹介いただく時の留意事項

当科は、かかりつけ医療機関との連携を重視しております。

また、2024年4月1日からは「完全紹介予約制」となり、外来受診には医療機関等からの紹介状と事前の予約が必須となります。緊急で診察・治療が必要なお子さんのご紹介は医療機関専用ダイヤルを通じてご連絡下さい。

お断りしている疾患等

当科では高度かつ専門的な外科治療を提供するため、軽症頭部外傷に対する初期診療は行っていません。専門的な治療が必要と診断された場合に、当科を紹介受診していただくようお願い致します。

小児心臓血管外科

Pediatric Cardiovascular Surgery



部長代理
滝口 信

診療科挨拶

生まれつき心臓に異常がある先天性心疾患で、外科治療を必要とする患者さんの治療にあたっています。産科や新生児科、小児科(小児集中治療科)などの協力のもと、最善の治療を提供しております。

主な対象疾患、診療内容

●対象疾患

①先天性心疾患

心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存症、先天性弁膜疾患、心内膜床欠損症、ファロー四徴症、両大血管右室起始症、など

②急性心不全(心筋炎、心筋症など)に対する補助循環治療

③(可能な場合に限りですが)小児の血管外傷

診療内容

当科の対象疾患は生まれつき心臓に異常がある先天性心疾患で、その外科治療(=手術)を担当しています。先天性心疾患は約100人に1人の割合で見られますが、その多くは原因不明です。多くの方が外科治療(=手術)を必要としますが、最も良い時期に、効果的な手術をすることが大切です。したがって、私たちの対象患者さんは生まれたばかりの赤ちゃんから成人に達した患者さんまで、多岐にわたっています。現在は胎児エコーによりお腹の中にいる時(出生前)から心疾患の診断が可能で、場合によっては周産期母子医療センター(産科、新生児科)と協力し出生直後から手術介入を行うこともあります。また生後すぐに何らかの症状で心疾患が疑われた患者さんはNICUあるいはPICUに収容し小児循環器医が精査し治療を開始します。そして必要があれば適切な時期に手術を行います。手術前には麻酔科医、臨床工学士、看護師などと合同検討会を行い、万全の態勢で手術に臨みます。また、術後は小児集中治療医と協力して術後管理を行います。

特色

小児心臓血管外科は2009年4月、心臓血管外科より分離し新しく開設されました。それまでも心臓血管外科として先天性心疾患の外科治療を担当してきましたが、より専門性を高める目的で設置され、2011年からは小児医療センターの一部門となり、関係各科との連携を一層強化してまいりました。当科は東葛北部地域で唯一の小児心臓血管外科を専門とする診療科です。東葛地域のみならず船橋市、市川市、八千代市といった東葛南部地域からの患者さんも多く、千葉県北西部の小児循環器医療の中心となっています。また、当院は日本心臓血管外科専門医認定機構の関連施設に認定されています。

●丁寧な手術説明

丁寧な手術説明を心がけ、患者さんが納得のいくまで行います。難解な専門用語が多い分野ですので、なるべく平易な言葉でわかりやすく説明するようにしています。

●無輸血手術

可能な限り輸血を避けるように心がけています。

●自己組織による手術

可及的に異物を使用せず、将来に成長の見込める自己組織による手術を行うことで、体の成長に伴う再手術の回避を目指しています。

●低侵襲手術

麻酔時間、手術時間、体外循環時間の短縮に努めています。術後血行動態が安定している症例では早期抜管、早期離床を目指し、入院期間の短縮を実現しています。

●皮膚小切開手術

皮膚の切開線を短くする等、術後の美容にも注意しています。また、これは美容面だけでなく手術の低侵襲化に寄与しています。

●成人先天性心疾患手術

幼少時に手術を受け、成人になり再手術あるいは追加手術が必要とされる患者さんが増えています。現在では先天性心疾患の患者さんの半数以上は20歳以上の成人です。このような患者さんの外科治療はその特殊性から非常に難しく限られた施設でしか行われていませんが、当院では小児科、循環器内科と連携し治療にあたっています。

お断りしている疾患等

- 大動脈弓狭窄・離断症複合、大血管転位症、総肺静脈環流異常症、左心低形成症候群
- 気道狭窄病変に対する外科治療
- 気管・気管支軟化症(外ステント術)

<小児心臓血管外科>		2024年度実績
手 術		件 数
開心術		23
心房中隔欠損閉鎖術		7
心室中隔欠損閉鎖術		14
ファロー四徴症手術		2
両大血管右室起始症手術		1
非開心術		4
動脈管閉鎖手術 (未熟児症例含む)		6
肺動脈絞扼術		3
動脈形成手術		1
その他		2

◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。
患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00

●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
滝口 信	部長代理	香川大学	先天性心疾患	心雑音 チアノーゼ 心臓健診による異常 ミルク哺乳不良、体重増加不良
石原 和明	非常勤医	—		
新川 武史	非常勤医	—		

産婦人科

Obstetrics and Gynecology



部長
平敷 好一郎

診療科挨拶

当科は、周産期母子医療センターとして、ハイリスク分娩や早産などリスクを伴う出産、またがん診療拠点病院として、悪性腫瘍の集学的治療を積極的に取り組んでおります。

主な対象疾患、診療内容

●産科

正常妊娠、合併症妊娠（高血圧、糖尿病、内分泌疾患、心疾患、てんかん、子宮筋腫他婦人科疾患など）、胎児異常、早産、多胎、妊娠合併症（妊娠高血圧症、妊娠糖尿病など）

●婦人科

月経困難症、月経不順、更年期障害、子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍、骨盤臓器脱などの良性疾患、子宮がん精密検査、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん

●不妊症

排卵障害など

特色

●産科

東葛北部の地域周産期母子医療センターに指定されています。

正常妊産婦はもとより、総合病院として他科と連携しながらさまざまな合併症を持つ妊産婦の管理、分娩を行っています。また新生児科、小児外科と連携し、早産、多胎、胎児奇形にも対応します。

妊娠高血圧症の増悪、HELLP症候群、産褥出血など緊急対応も行っています。

羊水穿刺による染色体検査は行っております。助産師外来も開設し、母乳育児におけるトラブルのご相談にも対応しております。

●婦人科

子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍、骨盤臓器脱などの手術は全般的に行っておりますが、最近は特に腹腔鏡下手術を積極的に行っております。

子宮外妊娠、卵巣腫瘍茎捻転などの緊急対応も出来る限り低侵襲で行えるよう努力しております。子宮がん検診は地域の先生方と連携し、精密検査を行っております。異常を認めなかった方や、治療後異常を認めなくなった方は地域の先生方にお戻しし、患者さんが検診を受けやすい環境作りに努力しております。

子宮頸がんと診断された場合、進行度に応じて拡大手術を行っております。しかし、Ⅲ期以上で腫瘍の摘出が困難な場合、同時化学放射線療法には対応しておりませんので、高度医療機関へ紹介しています。

子宮体がん、卵巣がんにつきましては、治療成績の向上のため、外科と協力しながら完全切除を目指しております。しかし、侵襲が大きすぎると判断した場合は、手術前後に化学療法を行っております。化学療法は、ほぼ全例外来治療で行っております。

ご紹介いただくときの留意事項

●2021年4月1日より新患外来は完全紹介予約制といたしました。

●紹介状をお持ちでご来院いただいても、ご予約のない患者さんにつきましては、外来の状況によって当日の受診が難しく別の日の予約をお取りいただく事もありますので、ご了承いただけますようお願いいたします。

●がんに対するセカンドオピニオンもお受けしております。地域の先生方と連携し、スムーズな対応に努めさせていただきますので、お気軽にご相談くださいようお願い申し上げます。

お断りしている疾患等

●不妊症

タイミング療法などの指導や治療のご相談は、患者さんのニーズにお応えできるよう努力しております。しかし、諸事情により現在体外受精などの高度な治療は行っておりません。

◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約またはWEB予約」をご利用ください。患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

【FAX予約】専用FAX **047-712-2573** 受付時間 **8:30 ~ 17:00**

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

【電話予約】専用電話 **047-712-0685** 受付時間 **8:30 ~ 17:00**

※産科のみWEBからのご予約が可能です。ご利用にあたっては事前登録が必要となります。

【WEB予約※】<https://reservation.form.medigle.jp/matsudo/login> 24時間受付

WEB予約
(産科)



<産科手術統計> 2024年度実績	
手 術	件 数
帝王切開術	439
マクドナルド頸管縫縮術	9※
流産手術(妊娠11週まで)	36
胞状奇胎手術	0
ポロー手術	5
その他	0

※シロッカー法の頸管縫縮術が2件、マクドナルド法のみは7件。



<婦人科手術統計> 2024年度実績	
手 術	件 数
子宮頸部円錐切除術	51
子宮悪性腫瘍手術	20
子宮付属器悪性腫瘍手術(境界悪性含む)	10
子宮全摘術(+子宮付属器腫瘍摘出術含む)	56
子宮膣上部切断術(注釈1)	5
開腹 子宮付属器腫瘍摘出術	33
子宮筋腫摘出(核出)術	21
異所性妊娠(開腹・腹腔鏡)	14
腹腔鏡 子宮付属器腫瘍摘出術	46
腹腔鏡下子宮全摘出術(TLH)	0
腹腔鏡手術(その他)	4
子宮鏡下内膜ポリープ切除術	22
子宮鏡下粘膜下筋腫切除術	5
子宮脱手術(膣壁形成手術及び 子宮全摘術)	2
膣式子宮筋腫摘出術	8
膣閉鎖術	5
外陰部腫瘍手術	4
子宮内膜搔爬	11
流産手術(妊娠11週まで)	36
その他	10

(注釈1) 膣上部切断術は重複件数

●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
藤村 尚代	周産期母子医療センター長 兼 医療安全局副局長	山梨医科大学	産婦人科一般 周産期	良性疾患(子宮筋腫、骨盤臓器脱、卵巣腫瘍) ハイリスク妊娠
平敷 好一郎	部 長	千葉大学	産婦人科一般 悪性腫瘍	腹腔鏡手術(子宮筋腫、卵巣のう腫) 悪性腫瘍(子宮癌、卵巣癌)
森本 沙知	副部長	千葉大学	産婦人科一般 生殖内分泌周産期	内分泌疾患 不妊症
尾崎 江都子	副部長	琉球大学	産婦人科一般 周産期	産婦人科一般
糸山 頌理	医 長	千葉大学	産婦人科一般	産婦人科一般
田嶋 晋弥	医 長	北海道大学	産婦人科一般	産婦人科一般
勝浦 瑞貴	医 長	群馬大学	産婦人科一般	産婦人科一般
内海 真菜	医 員	東邦大学	産婦人科一般	産婦人科一般
奥仲 亜弥子	医 員	日本医科大学	産婦人科一般	産婦人科一般
荻原 怜	医 員	順天堂大学	産婦人科一般	産婦人科一般

新生児科

Neonatology



主任部長
鶴田 志緒

診療科挨拶

新生児科は2025年度で新体制3年目です。2025年2月にNICUを3床増床し、現在のベッド数はNICU 15床+GCU 18床=計36床です。年間新入院数は2021年度288例、2022年度341例、2023年度390例、2024年度459例で、2024年度は他施設からの新生児搬送受け入れが198例ありました。スタッフもこの2年間で徐々に増員し常勤医師は8名となりました(うち6名は周産期(新生児)専門医)。新生児科では高度な医療を健全に安定して提供するとともに、赤ちゃんのご家族の絆をより深めるための支援をおこなっています。病院として日本版新生児蘇生法(NCPR)に取り組んでおり、「専門」「病院前」「スキルアップ」コースを定期的に行い、職員のみならず院外からの受講生も受け付けています。赤ちゃんの生命と健康を守り、地域に貢献してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

主な対象疾患、診療内容

●対象疾患

早産児、低出生体重児、新生児仮死、出生後の適応障害、先天性疾患、小児外科疾患など

診療内容

●入院

出生後、ご自宅で安全に生活することができるようになるまでの医療的サポートが必要な新生児が診療対象です。NICUでは重症度の高い赤ちゃんの治療を行います。全身状態がある程度安定したらGCUに移り、成長を待ちご自宅での生活を始める準備を進めていきます。医療的ケアを必要とする赤ちゃんについては、MSW、小児医療センター、訪問診療クリニック、訪問看護ステーション等と連携しつつ退院調整を行います。

●外来

NICU/GCUを退院した赤ちゃんの発育発達フォロー、RSウイルス感染・重症化予防(バイフォータス/シナジス投与)などを行います。療育支援や専門的な対応を必要とするお子さんに関しては、新生児科が窓口となって各専門領域へご紹介いたします。

特 色

当院は東葛北部地域の唯一の周産期母子医療センターです。ハイリスク妊娠の患者様の情報を産科と新生児科で共有し、より良い管理、適切な時期・方法での分娩、赤ちゃんのより良い予後を目指しています。赤ちゃんがNICUに入院する可能性の高い妊婦さんに対しては、新生児科医師とNICU看護師による産前訪問をおこなっています。また、新生児科は小児医療センターとも連携して

おり、臓器別のより高度な対応が必要な患者様は、小児外科を含む小児科領域の各専門医とともに診療にあたっています。新生児～小児の気管支鏡検査が実施可能で、気道疾患が疑われる患者様の精査を受け付けています。

ご紹介いただくときの留意事項

1.NICU入院依頼

24時間受け付けております。お電話で新生児科医師にご相談ください。緊急入院のご依頼で医療機関専用ダイヤルをご利用の際は、必ず医師からのご連絡をお願いいたします。緊急性がそれほど高くない場合(予定の転院など)は、平日日中に病院代表047-712-2511へお電話ください。

2.新生児科外来

NICU退院後の赤ちゃんのフォローアップのための専門外来で、完全予約制です。地域連携室を通してご予約ください。事前に診療情報提供書のFAX送信が必要です。付き添いのご家族も含め、感冒症状がある時には診察はできません。

3.RSウイルス感染・重症化予防(バイフォータス、シナジス)

千葉県は2025年1月よりRSウイルス通年性流行地域として1年を通してRSウイルス予防を行っており、当院も通年で対応しています。バイフォータス/シナジス投与は新生児科外来の予約枠を使っておこないますので、2.新生児科外来と同様、地域連携室を通してご予約ください。事前に診療情報提供書のFAX送信が必要です(適応症、過去のRSウイルス予防の実施歴、直近の体重をご記載ください)。付き添いのご家族も含め、感冒症状がある時には診察およびバイフォータス/シナジス投与はできません。

お断りしている疾患等

一度でもご自宅へ退院された赤ちゃんは、NICU・GCUでの入院は受け付けておりません。

新生児科外来では、予防接種、乳児健診、小児科一般診察(風邪症状などの診察)には対応しておりません。



＜新生児科＞		2021年度から2024年度			
年 度		2021	2022	2023	2024
入院数		288	341	390	459
低出生体重児	999グラム以下	12	14	17	20
	1,000～1,499グラム	13	32	20	19
	1,500～1,999グラム	121	128	168	167
早産児	22から24週	2	4	6	7
	25から27週	6	5	9	10
	28から32週	25	45	38	35
	33から36週	77	90	86	125
挿管管理		64	78	77	93
低体温療法		0	5	7	7
一酸化窒素吸入療法		3	6	4	10
手 術	小児外科	7	6	15	19
	心臓血管外科（PDA含む）	1	2	5	6
	脳神経外科	1	2	3	3
	眼科（抗VEGF治療含む）	2	1	6	6
	整形外科				1

（件数）

◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。
患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30 ～ 17:00

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30 ～ 17:00

●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
鶴田 志緒	主任部長	東京女子医科大学	新生児全般 新生児呼吸器疾患	新生児全般・新生児気道疾患 新生児難治性呼吸器疾患
布山 裕一	部 長	東京慈恵会 医科大学	新生児全般	新生児全般
久世 崇史	副部長	東京大学	新生児全般	新生児全般
橋本 真	医 長	札幌医科大学	新生児全般 感染症	新生児全般・新生児感染症
円谷 悠子	医 長	札幌医科大学	新生児全般	新生児全般
若野 泰宏	医 長	名古屋市立大学	新生児全般 新生児呼吸器疾患	新生児全般・新生児気道疾患 新生児難治性呼吸器疾患
奥野 安由	医 長	浜松医科大学	新生児全般	新生児全般
庄司 夕季乃	医 長	日本大学	新生児全般	新生児全般